

名政推第924号
令和6年2月6日

名護市長 渡具知 武豊 殿

21世紀の森公園周辺エリア活用推進事業選定委員会
委員長 東恩納 盛雄

21世紀の森公園周辺エリア活用推進事業に係る選定委員会による選定結果（報告）

21世紀の森公園周辺エリア活用推進事業に係る選定委員会による最優秀提案者及び次点提案者の選定について、報告します。

選定結果

1 公募名称

21世紀の森公園周辺エリア活用推進事業

2 応募団体数

2者

3 評価方法

公募設置等指針に記載の「評価の基準」に基づき、応募団体2者の公募設置等計画の評価を行いました。評価に当たっては、応募団体のプレゼンテーション及び応募団体への質疑応答を行いました。

4 提案（公募設置等計画）の概要

(1) 応募団体A

- ・ 応募団体は5法人から構成される共同事業体であり、代表法人は全体マネジメントを担い、構成法人及び協力法人が管理運営等を担います。
- ・ 公募対象公園施設として、カフェ、レストラン等の飲食施設や、遊戯施設、スケートボード場、サウナ・プール等を整備します。
- ・ 特定公園施設として、ビーチハウス及びイベントドームを改修し、新たにトイレ、駐車場を整備します。
- ・ 利便増進施設として、駐輪場を整備します。

(2) 応募団体B

- ・ 応募団体は4法人から構成される共同事業体であり、代表法人は全体マネジメントを担い、構成法人及び協力法人が管理運営等を担います。
- ・ 公募対象公園施設として、カフェ、レストラン等の飲食施設や、物販施設、ウェディング施設、駐車場等を整備します。
- ・ 特定公園施設として、ビーチハウス及びイベントドームを改修し、公募対象公園施設に併設した屋外テラスを整備します。
- ・ 利便増進施設として、デジタルサイネージを設置し、レンタサイクル等を想定した駐輪場を整備します。

5 評価結果

(1) 得点

評価項目	配点	応募団体A	応募団体B
事業の事業方針	90点	46点	75点
事業の実施体制	150点	102点	126点
施設の整備計画	210点	105点	147点
施設の管理運営計画	210点	98点	147点
事業計画	90点	34点	66点
価額提案	30点	13点	20点
合計	780点	398点	581点

※最低基準点：468点

(2) 最優秀提案者及び次点提案者

① 最優秀提案者

応募団体B：YAMBARU GATEWAY PARK

【代表法人】株式会社 ゆがふホールディングス

【構成法人】株式会社 興設計

株式会社 屋部土建

株式会社 ゆがふファシリティ

② 次点提案者

該当なし

※評価点の満点の6割を最低基準点としており、応募団体Aは最低基準点を超えていないため、次点提案者の資格を有していません。

6 講評

(1) 応募団体A

大規模な投資を行う提案でありましたが、本市が示すコンセプトに合致していない点があると評価しました。

特に懸念される提案は、大規模な遊戯施設の設置について、管理運営計画の実現可能性に疑問が残るものでありました。

また、観光客の誘致を重視した提案でありながらも、想定される交通渋滞や駐車場不足などに対するリスク対策が不十分であると評価しました。

大規模な投資を行い、魅力的な施設を整備する意欲は高く評価できますが、実現可能性や持続可能性に不十分さがありました。

(2) 応募団体B

市民の公園利用促進と、観光客の誘致について、想定されるリスク対応と市内への周遊を促進していくことが提案され、本市が示すコンセプトに合致しているものとして高く評価しました。

実施方針について、公園の成り立ちや緑の保全、現状の公園利用者に配慮した施設の配置などを十分に考慮した提案であると評価しました。

公募対象公園施設に係るインパクトは少し小さく感じる提案でありましたが、協力法人と具体的な協議調整を進めており、収支計画や管理運営計画から事業の実現可能性、持続可能性を評価しました。

(3) 総評

今回の公募は、地元住民の日常的な公園利用と観光客の誘致の両立を図ることができる拠点形成という目的が課されてきました。

いずれの応募団体も、その要求に応えようとする意欲的な公募設置等計画を提案していただいたことについて、厚くお礼申し上げます。

今回の評価において、収支計画や管理運営計画の確実性から、今後20年間の維持管理を行う事業者として、市内への周遊促進や他事業との相乗効果を図ることができる提案、また地元住民の公園利用の先に、観光客の誘致があることをイメージすることができた応募団体Bが評価されました。

得点が示すように、事業の継続性とリスク認識において、応募団体Bが総合的に優れていました。

最優秀提案者に選定された応募団体Bにおかれましては、公募設置等計画の認定に向けて公園管理者との調整を進めてください。

また、長期の事業期間を見据えて、共同事業体として各法人で協力し合い、持続可能な運営体制を築き、今後の事業の広がりを考えて、安定的な事業継続に努めてください。